



# ニッポンの 敬護企業

# 名鑑

Vol. 2 April 2024 Editing by Shokupone



「思いやり溢れる社会の実現」を、福島から。

夢成株式会社  
代表取締役

鈴木厚志さん

敬護

介助して護る介護ではなく  
敬って護る「敬護」を。



### 現在の仕事内容は？

福島県郡山市を中心として、飲食事業としてイタリアンレストランやピザ専門カフェ、お弁当のデリバリーサービスも展開しています。いずれも契約農家さんと提携して、地産地消を合言葉に経営しています。敬護事業としてはコンパスウォークを5店舗、コンパス訪問看護ステーション、地域交流型サロンのコンパスフルネス、訪問鍼灸コシイも経営しています。

### 3・11で体感したこと

もともと「食と教育を通じて人々を幸せに」という想いとともに、おもいやり溢れる全員経営を理念に掲げ、「夢を共に成す会社」として夢成株式会社を立ち上げました。ただ、あの東日本大震災で、福島には放

射能という見えない壁ができてしまいました。県外からの往来もほぼなく、誰もが昼夜外出を控えたあの頃、外出するにも空気を吸うのが怖くてマスクをつけざるを得ない、そんな現実を体験しました。そんな状況の中で、助け合い支え合ったのは、絆がある身近な人たちでした。理念も、絆も目には見えないけど、確実に存在している。あの時に生まれた絆や使命感を大切に、地域の農家さんや社員さんたちとともに歩んできました。

### 敬護との出会い

小池代表との出会いは、「敬護」という言葉を目にした時に衝撃が走り、リハブライムさんの代表番号に直接お電話したんです。「ぜひお話を聴かせてほしい！」と（笑）。すぐに大宮に伺い、小池代表のお話を聴いて、「敬護」と、夢成株式会社の理念である「思いやり溢れる社会の実現」の本質が1ミリもズレていないと気づいた時、小池代表との本当の出逢いです。

### 敬護サービスへ参入の理由

我々が飲食事業を主軸にする中、なぜ介護業界のデイサービスのフランチャイズに加盟したかという点、夢成株式会社は創業から親や家族を大事にしよう！と言い続けてきました。そんな中、飲食という夜が中心、土日が中心の業種だけでは年齢が高くなり、家族が増えた場合に整合性が取れなくなる。このことが大きく関係しているのです。年を重ねても安心して働ける会社になるために、働く選択肢を増やしたい！と考えていたところに、この「敬護」という事業が必要だ！とピンときて参入さ

せていただきました。

### スタッフも驚いた敬護進出

最初は飲食部門のスタッフも驚いていましたね、なにしろ全くの異業種ですから（笑）。でも「思いやり溢れる社会の実現のためにがんばろう！挑戦しよう！」と、語ったことを覚えています。

敬護の世界に飛び込むことに関して不安はなかったです。なぜかという点介護事業に参入するなら不安だったかもしれないませんが、我々はブルーオーシャンである敬護事業に参入すると確信していたからです。また、自分たちが実現したい地域や社会を考えた時、夢成ヴィレッジ（コンパスヴィレッジ）は、必ず必要なものだと思うからです。このことは小池代表がよく仰っている「損得より、必要かどうか？」という考え方に一致しています。

実際にデイサービスをオープンしてみると、敬護事業と飲食事業で相乗効果も生まれています。例えばデイサービスのご利用者様が、私たちのレストランの Pasta やお肉を食べたいって言ってくださり、実際にお店に足を運んでくださる人生の大先輩もいらっしゃいます。自分の足でお店に行けるように、「リハビリを頑張るよ！」というお声を聞いたときは、感無量でした。地元農家さんの野菜で作ったお弁当、お寿司、自社のパティシエがつくるお菓子をご利用者様に提供するスタイルも定着してきました。

### 飲食から敬護業界、苦労や苦悩は？

飲食は、極端な話、高校生でも起業する

ことができるかもしれません。しかし、介護業界は資格を持っている人がいないと店舗運営ができず経営が成り立たない。つまり面接などで「専門資格がある」ということだけが採用条件になった時は、うまくいきませんでした。そこから、飲食と同じで「資格があっても『人間力』や『理念共感』が一番目の採用条件になることが大事」と気づき、実際にそういう選択肢を取れるまでが苦労しましたね。また、小池代表も体験されていることですが、デイサービスが1店舗だけだとスタッフの要望や有休病欠に対応しづらいことですね。多店舗展開して、店舗間のヘルプができるようになるまで苦悩しました。



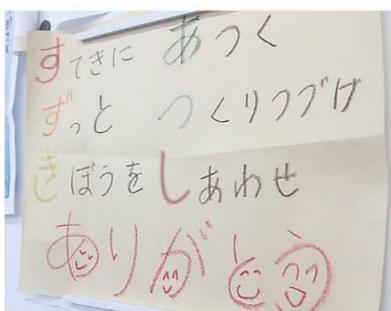


### 社内に学ぶ文化が 浸透してきている

もともと父親の先生気質を継いでいるからか(笑)、学びに関しては貪欲なんです。菊池部長が率先して学ぶ姿勢を示す事で、仲間達にも学びの文化が浸透してきているように感じます。やろっかな?どっしりよっかな?と悩んでいても何も始まらない。夢成は昔から『失敗とは何もしないこと、挑戦の先には、成功が学び(成長)しかない』という言葉がいつもあります。

### 敬護という言葉を大切に

夢成の社員さんは、「敬護」という言葉がとても大事にしてくれます。判断基準がす



べて「敬護理念(自分の親ならどうする?)」で行動、言動、表情をすることを言っているのが大きいと思えます。「敬護事業部」という、コンパス本部にもない部署を立ち上げようと進言してきたのも(笑)、スタッフの菊池さんです。

### スタッフに恵まれていると実感

菊池さん、立花さん、弘中さんは、社長よりも熱いところがたくさんあります。ケアマネージャーさんへの営業に出ているけれど、絶対に会社の誇りを伝えてきます!なぜなら我々の商品は理念だからです!なんてサラッと言い切るあたりは、菊池さんがピカイチですね。このことは、菊池さんがどんな苦しい時も買ってきた価値観な

んです。菊池さん以外にも、菊池さんの苦手な部分をとことんフォローする立花さんや、現場において行動、言動、表情の基準がいつも敬護における模範です!とみんなから言われる弘中さんなど、それぞれの長所を関係させた仲間たちが会社全体を前に進めてくれています。

若手であろうと昨年の社内MVPを獲った柿内くんは、つい最近おばあちゃんが亡くなられました。亡くなる前の最後1年くらい、自分が働くコンパスワークに通ってくれて、直接関わることによって「本当の敬護」というものは何なのか?に気づいたと話してくれました。コンパスワークがなかったら、自分がおばあちゃんをリハビリをすることはなかったです。そして、実のおばあちゃんだからこそ、家族目線になり、もっとうまく接してほしい、ああ接してほしいと仲間を感じることもあったようです。そういう中で、敬護とは簡単なことではないし、チームプレーの大事さ、価値観を同じくするための話し合いが大事だと気づいたそうです。コンパスワークがなければ、おばあちゃんと関わるのができなかつたし、夢成に出逢わなければ、今の自分はいません!と柿内くんはいつも話してくれました。

菊池さん、立花さん、柿内くんと管理者のバトンが渡され、今は最年少管理者である陽登くんがそのバトンを引き継ぎ、柿内くんはコンパス訪問看護のトップとして次のステージに挑戦してくれています。

### 地域全体を温かく照らしていく

「お互いさまチケット」(主宰:NPO法人チームふくしま)への全面的な賛同と取

り組みも、夢成が大切にしている理想に向けて欠かせないものになっています。困ったときはお互いさまということで、見知らぬ誰かのために恩を先送りできたり、誰かの恩を自分自身が受けることもできるベイクォワードの仕組みが「お互いさまチケット」なのですが、こういった温かい気持ちがある福島、そして日本をもっと豊かな街へ変えてくれる、そう信じています。

### 和多志の志の言葉は「救う」

以前、自分の内面に問いかけるといような研修で「これまでで、いちばん辛く、悲しかったことは何か?」を書き出すことがあったんです。「その辛く、悲しい自分は何と言っている?」と質問されました。振り返れば、14歳の自分は遺書を書いていて、その時は誰かに何か話をするみたいなことはできず、今考えると「助けて!」と言っているかもしれない。と答えました。すると、講師が「どうしてあげたいですか?」と質問しました。「救ってあげたい!」と答えました。「鈴木さんにとつての志の言葉があるとすれば、それは『救う』ですね」と言われました。そうか、「救う」なんだ!和多志の心の奥底にある理念、志、使命は、14歳の自分のように困っている人(年齢問わず)を救いたいということだ!と気づきました。

これから、夢成の同志である社員さんたちと「思いやり溢れる社会を実現」するべく、目の前の人を笑顔に、心から自分も相手も喜んでいただける志事を日々積み重ねていきます!



# 学びが思い込みを変え、進化成長に繋がる。 敬護体现の先頭を走る小池社長とのご縁に感謝！



## 我が社の「3分進化動画」と 「コンパスアカデミー」活用方法！

貴重な学びの機会なので、画面越しに小池代表の熱量を感じるべく、リアルタイムで参加をしているスタッフがほとんどです。最近、社内で取り組んでいるのが、リアルタイム参加のうえで、さらに「他流試合をしてくる」ということです。社内スタッフで固まらないで、社外のコンパスの皆さんと意見交換をすることで、良い事例や考えをどんどん取り入れていけるようにしています。これは、ディスカッションの場を設けていただいているアカデミーならではのですね。



## コンパスアカデミーのテーマ(2024) 毎月1回(2時間)、各拠点に向けてZoomによるオンライン配信しています。

- |                  |              |                    |
|------------------|--------------|--------------------|
| ①CLO研修           | ⑤感情のマネジメント   | ⑨タイムマネジメント         |
| ②ビジョン・ゴールの知識と創り方 | ⑥思考のマイルール    | ⑩チームビルディングとフォローシップ |
| ③敬護人7つの心得        | ⑦リーダーとは？     | ⑪進化成長の方程式          |
| ④SKYSIGHTの人生経営   | ⑧コンパスコーチング入門 | ⑫決断と行動のスキル         |

## editor's note (取材を終えて)

毎回、鈴木社長とお話しさせていただくと「社員さんとの関係性が良いなあ」、「心から日本をちょっとでも良くするために活動してるんだなあ」と感じて、胸が熱くなります。いつも全方位に気配りをされていて、一緒にいるだけで優しい気持ちになる不思議な魅力がある社長さんです。私はまっすぐで、激熱な鈴木社長を心からリスペクトしてます。

リハプライム株式会社  
代表取締役 小池 修



↑対談場所となった「肉と野菜の農家イタリアンArigato」店での、おもてなしの数々に感謝！

